



長岡市への寄附は以下のサイトにてお申し込みいただけます。

ふるさとチョイス・楽天ふるさと納税・ふるスポ!・ふるなび・ANAのふるさと納税

寄附にあたっての確認事項

- 本カタログには、長岡市がご用意している返礼品の一部を掲載しています。詳しくは、上記ふるさと納税サイトをご覧ください。
- 返礼品の贈呈は、長岡市外にお住まいの方に限定させていただいております。市内在住の方への返礼品の贈呈は行っておりません。

発行・お問い合わせ先

長岡市地方創生推進部 広報・魅力発信課  
 〒940-8501 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10  
 TEL. 0258-39-5151 FAX. 0258-39-2272  
 Eメール: city-promo@city.nagaoka.lg.jp  
<https://www.city.nagaoka.niigata.jp/>



令和5年11月発行

長岡市ふるさと納税

ながおか  
いいところ  
いっぱいこと

令和4年度寄附金使途ご報告書



な！ナガオカ  
<https://na-nagaoka.jp/>





## 遠きにおいて長岡を想っていただいている皆様へ

長岡市へのご寄附を賜り、誠にありがとうございます。

令和4年度は、過去最高額となる24億6604万2721円のご寄附をいただきました。皆様からの温かいご支援に厚く御礼申し上げます。

今年も、長岡まつり大花火大会を4年ぶりに通常開催しました。今年も、世界では、ウクライナをはじめ、戦争で多くの尊い命が奪われています。このような時代であるからこそ、世界の恒久平和を願う長岡から、「慰霊・復興・平和への祈り」の想いを込めた長岡花火を打ち上げ、平和へのメッセージを発信しました。

長岡市は、新たな発想やデジタル技術を取り入れ、変革を促す「長岡版イノベーション」を推進し、新しい視点と価値観で課題に取り組んでいます。今年7月には、人材育成と産業振興・イノベーションの拠点「米百俵プレイス ミライエ長岡」がオープンしました。長岡の未来を担う若者など幅広い世代が集うプラットフォームとして、地域産業の振興やデジタル化・DXの推進、企業誘致や起業・創業への支援に一層力を入れて取り組み、人と企業から選ばれるまちづくりを進めてまいります。また、誰もが快適で安全安心に暮らせる社会、あらゆる分野で女性が活躍し、多様性が活力を生む「地域共生社会」を表現してまいります。

これからも長岡市が全国の皆様にとって第2のふるさととなるよう、皆様の想いとともにより積極的に取り組んでまいります。

今後も引き続き、多くの皆様からの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。



長岡市長 磯田達伸

## 令和4年度 寄附金使途ご報告

寄附件数

103,749件

寄附総額

2,466,042,721円

寄附額 1,296,722,000円

### 「米百俵のまち」長岡の人づくり

長岡の伝統「米百俵の精神」に基づき、長岡の未来を担う子どもたちが自分の人生を切り開いていけるよう、子育て環境の整備や人材育成を進めました。

- 【事業例】
- ・Edu-Diver構想(※)の推進
  - ・長岡版ネウボラ(産前産後サポート)の実施

※ Education(教育)と Diversity(多様性)を組み合わせた名称



寄附額 361,629,000円

### 人と地域がつながり助け合うまちづくり

地域共生社会の実現を目指し、共助の担い手として頑張る市民を支援しました。

- 【事業例】
- ・長岡の未来を創る市民活動を応援
  - ・子ども食堂やヤングケアラーへの支援



寄附額 175,474,000円

### 長岡の魅力発信と関係・交流人口の拡大

長岡の歴史、文化、特産品など長岡の魅力を国内外に発信し、関係・交流人口の創出を図りました。

- 【事業例】
- ・市民協働・交流の場アオーレ長岡開館10周年記念事業を開催
  - ・長岡花火、米、酒、錦鯉などの魅力を発信



寄附額 623,521,000円

### 市長にお任せ

長岡市が重点的に進める分野を拡充し、長岡らしいまちづくりを進めました。

- 【事業例】
- ・移住定住、企業誘致の推進
  - ・カーボンニュートラルの推進
  - ・水害・雪害等の災害対策の強化



寄附額 528,000円

### 新潟アルビレックスBBのチャンピオンシップ出場へ向けての機運を高めるPR活動

「バスケットボールを核としたスポーツによる市民協働のまちづくり」を目指し、バスケのまち長岡のPRを行いました。



寄附額 3,732,300円

### 令和4年12月豪雪支援

道路除雪による交通の確保、要援護世帯や生活保護世帯への雪下ろしなど、市民生活を守るための雪害対策に関わる経費に活用しました。



令和4年度

## ガバメントクラウドファンディングご報告

令和4年度、長岡市はガバメントクラウドファンディングで5つのプロジェクトを実施しました。

寄附額 50,000円

### 悠久山公園整備事業 (楽しく歴史を学ぶ環境整備)

悠久山公園の石碑周辺を活かし、楽しく歴史を学べる環境を整備しました。



寄附額 80,000円

### 「米百俵の精神」から生まれた国漢学校の跡地に、まちなかにふさわしい新しい図書館を!

長岡市で最初の公立図書館「専専文庫」の移転オープンに伴い、生活やビジネスに役立つ本を購入しました。



寄附額 1,431,421円

### 猫の殺処分ゼロのまちを目指して! -野良猫・不幸な猫をなくしたい!-

猫の殺処分ゼロに向けての不妊去勢手術費を助成したほか、ペット同行避難用物品を購入しました。



寄附額 2,688,000円

### 貧困の連鎖を断ち切るために、意欲ある子どもたちの学力アップを応援!

生活困窮世帯の中学3年生が学習塾に通う費用を助成しました。



寄附額 187,000円

### 長岡空襲の史実、慰霊の想いを後世へ伝え、平和の大切さを長岡から世界へ発信しよう!

長岡戦災資料館を恒久的な伝承施設にするための移転整備を始めました。



全国の皆様から沢山のご支援をいただきました!



「発酵のまち長岡」マスコットキャラクター

味噌と醤油をイメージしたキャラクターは子どもに人気!イベントや給食だけでなく活躍しました。

## 令和5年度ガバメントクラウドファンディングの予定

長岡市では令和5年度も様々なプロジェクトに取り組みます。詳しくはパソコン・スマートフォンから!

パソコンから

下記ふるさとチョイスガバメントクラウドファンディングのHPへアクセスし「長岡市」で検索!

GCF 検索

スマートフォンから

右記QRコードから、ふるさとチョイスガバメントクラウドファンディング内の、長岡市のページへ直接つながります。











## 人材育成と産業振興の新しい拠点 「米百俵プレイス ミライエ長岡」オープン



令和5年7月22日、大手通坂之上町地区市街地再開発事業で整備している「米百俵プレイス ミライエ長岡」の西館が、先行オープンしました。

ミライエ長岡が建つ場所には、かつて国漢学校がありました。明治3年(1870年)6月15日、戊辰戦争からの復興に取り組み長岡藩大参事・小林虎三郎は、三根山藩から送られた救援米を活用し、この地に国漢学校を移転・開校しました。国漢学校では、漢学に加えて、洋学、医学などの多様な学問を、藩士だけでなく、町人、農民の分け隔てなく学ぶことができました。

国漢学校の流れをくむ長岡の教育により、日本をはじめ世界の様々な分野の最前線で活躍する人材が輩出し、現代につながる功績を数多く残しています。国漢学校の跡地は、人づくりの大切さを説く「米百俵の精神」が息づく、長岡のまちづくりの原点とも言える場所です。

館内には、大正7年(1918年)に開館した長岡市初の公立図書館「互尊文庫」が移転。蔵書を「くらす」「はたらく」「ひらめく」のエリアテーマと15の選書テーマ別で配架するなど、新しいスタイルの図書館としてリニューアルオープンしました。

また、市内4大学1高専と長岡商工会議所、長岡市とで協創事業を展開する「NaDeC BASE (ナデックベース)」もミライエ長岡に移転しました。大学や産業界との交流・連携による人材育成や商品・サービスの開発を促すとともに、学生や若者が起業しやすい環境を提供し、新しいビジネスの創出を目指します。

自然豊かで首都圏とのアクセスが良く、高度な技術を誇る産業と研究教育機関が集積する長岡市の強みを生かし、10年先、100年先の未来を創る、人材育成と産業振興の拠点として、「米百俵プレイス ミライエ長岡」を育てていきます。



## 川と生き、山と暮らしてきた人々の息遣いが聞こえる。 謎の民謡「天神ばやし」を追って



新潟県長岡市・川口地域。かつては隣接する小千谷市や魚沼市とともに「北魚沼郡」を形成し、2010年に長岡市に編入されたのちもある種の「飛び地」のような形で、中心部とは違った独自の生活文化を紡いできた地域です。この地域に、「天神ばやし」という民謡が伝わっています。2014年に長岡市が「地域の宝」と銘打って保全を目指している伝統文化のひとつ

ですが、「飲み会で歌うらしい」「集落によって歌い方が違うらしい」「宴会ではみんなで歌うらしい」——あるのは断片的な情報ばかり。謎の民謡「天神ばやし」とは一体何なのか…日本各地で地域の生活文化と音楽の関係について取材・執筆を続ける文筆家・大石始さんの特別寄稿により、「天神ばやし」の謎に迫っています。ぜひのぞいてみてください。

記事の全文はQRコードから！



## 長岡 NAGAOKA のはじめ方

移住者によるブログやインタビュー動画、「長岡あるある」の1コマ漫画などで、ほしい情報を丸ごと紹介するウェブサイトです。



### ワインショップ&DELIと美容室「LUCE & akari (ルーチェ & アカリ)」 木戸 直樹さん・佑美さん ご夫婦

2023年6月にお店をオープン。2階はワインの角打ちや飲食も可能な直樹さんのお店 LUCE (ルーチェ)、1階は佑美さんのヘアサロン akari。複合型のお店です。



記事の全文はQRコードから！

元々「新しいことにチャレンジしたい」という性格で、結婚を機にお店を東京から長岡市に移転することを決めました。新潟県は日本酒消費量が全国トップクラスなので、ワインにも興味がある人が多いのではと思っていました。長岡の人は、お気に入りのお店に目的をもって一直線に通ってくれるみたいですよ。